休職者・職場復帰サポートフロー

ステップ 0 勤怠不安定期

> 介入を要するサイン ラフールサーベイ 周りからのヒアリング タイムカードなど

ステップ1 病気休業開始及び休業中ケア

医師による休職の診断、労務手続き

ステップ2

主治医による職場復帰可能の判断

本人による復職の意思確認

ステップ3

職場復帰の可否の判断、復帰支援の確認

回復状況の確認、残業しない職場、業務

ステップ4

最終的な職場復帰後の巣立ち

再休職予防ができる職場、業務の支援 上司との定期面談

ステップ 0

勤怠不安定期

介入を要するサイン

【本人からの申出】

- ▼体調不良による遅刻・早退・欠勤が目立つ
- ▼本人が休職を希望し、主治医の休職診断書を持参 【業務からの把握】
- ▼業務効率の低下、仕事のミスが多発
- ▼情緒不安定で業務遂行ができなくなってきている
- ▼本人の体調・精神面の不調により職場雰囲気に影響を及ぼしている

本人

【状況把握】

総務

- ▼有給残日数の確認
- ▼復職期限の確認(過去の傷病手当の期間確認)
- ▼産業医面接がいるか

【休職指示の際の確認事項】

- ▼本人への通知書作成 保険サービス様に確認
- ▼定期的な通院指示
- ▼傷病手当金の申請書説明
- ▼復職可否は、主治医、産業医の診断、助言による

病気休業開始及び休業中ケア

医師による休職の診断、労務手続き

【状況把握】

総務

- ▼定期的な上司との連絡 状況確認、主治医への通院確認
- ▼上司が確認すること
 - ・睡眠リズム
 - 食生活
 - 金銭面
 - ・親、配偶者の状況

ステップ2

主治医による職場復帰可能の判断

本人による復職の意思確認

【職場復帰に向けて】

総務

- ▼復職可となる水準を通知する
 - ・ 店長と事前に確認
 - ・現場に通知
 - ・研修や勉強会の免除等
 - ・主治医によるアドバイスの確認

職場復帰の可否の判断、復帰支援の確認

回復状況の確認、残業しない職場、業務

【主治医の診断書持参する】

本人

- ▼復職可となる内容
- ▼復帰後の通院確認
- ▼職場復帰に向けた確認

【復帰確認】

総務

▼職場への復帰後のヒアリング 残業、職場環境、上司への確認

ステップ4

最終的な職場復帰の巣立ち

再休職予防ができる職場、業務の支援 上司との定期面談

【年度確認】

総務

- ▼タイムカードやラフールにおける定期チェック
- ▼上司とのヒアリング